

【作り方説明書】

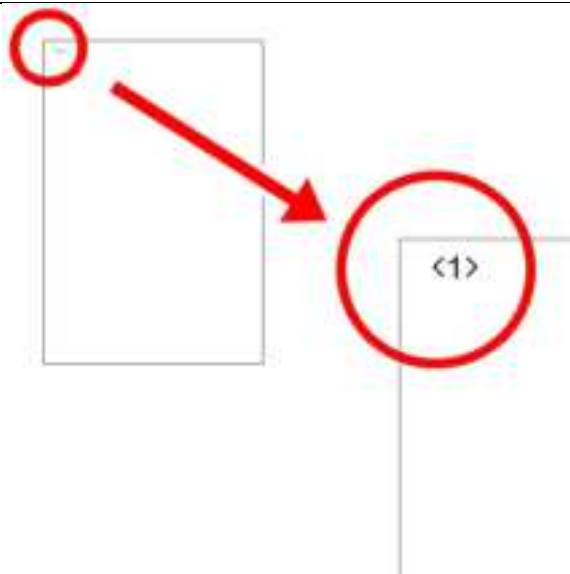
ゆるネックワンピースの型紙

<p>■詳細対応サイズ</p> <p>・58cm ソフビ M,L,LL (スマド未確認)</p>	<p>■難易度</p> <p>イージー / 【ノーマル】 / ハード / ハード↑ / エクストラ</p>
<p>■サンプル使用生地ของความ</p> <p>0.67mm</p>	<p>■用意するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニット等のストレッチ性のある布 ・ニット用の糸 ・ニット用の針 ・縫製用面ファスナー
<p>■手縫い可否</p> <p>OK</p>	<p>伸び縮みにくい布を使用すると、着せられなくなる可能性があります。</p>
<p>■布に書き写すパーツリスト</p> <p>①②後身頃 2枚→左右反転して各1枚ずつ</p> <p>③前身頃 1枚→そのまま1枚</p> <p>④⑤袖 2枚→左右反転して各1枚ずつ</p> <p>⑥襟 1枚→そのまま1枚</p> <p>⑦裾 1枚→ //</p> <p>⑧⑨袖口 2枚→そのまま2枚</p> <p>合計：9枚 のパーツで構成</p>	
<p>■必要な布量参考数値</p> <p>【ゆるネックワンピースの型紙 58cm】</p> <p>横90cm, 110cm, 140cm</p> 	

01. 型紙を貼り合わせる

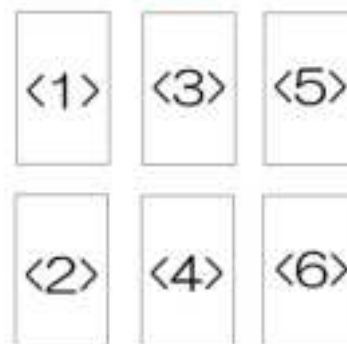
① 型紙に割り振られている番号を確認する。

〔番号は型紙の左上に記載
 ※①～④の右図は全型紙共通で使用しています。
 型紙の種類によって貼り合わせる枚数、数字は違います。
 枚数、貼り合わせ数字については各型紙をご覧ください。〕



② <1>の型紙に記載されている通りに型紙を並べる。

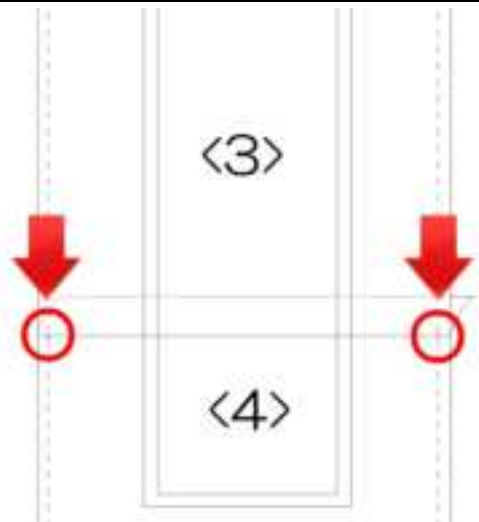
〔「青色の数字の型紙貼り合わせる」という箇所に記載。〕



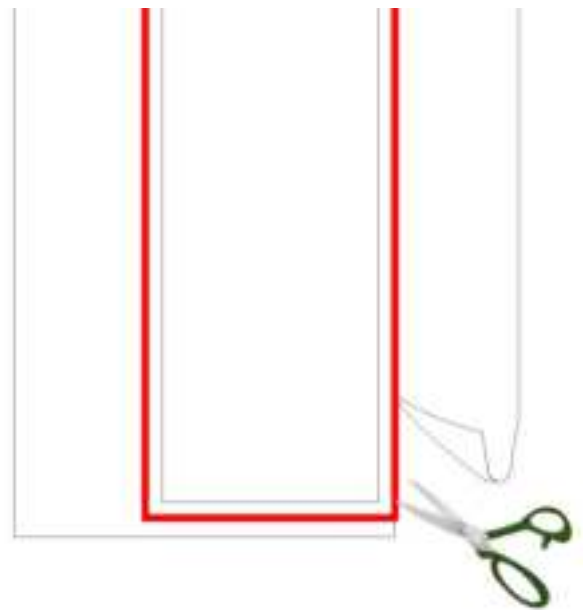
③ 点線に沿って、型紙が繋がる方だけカットする。



④ <5>の上側のガイドに③の下部を合わせて、
表裏両方をテープで留める。

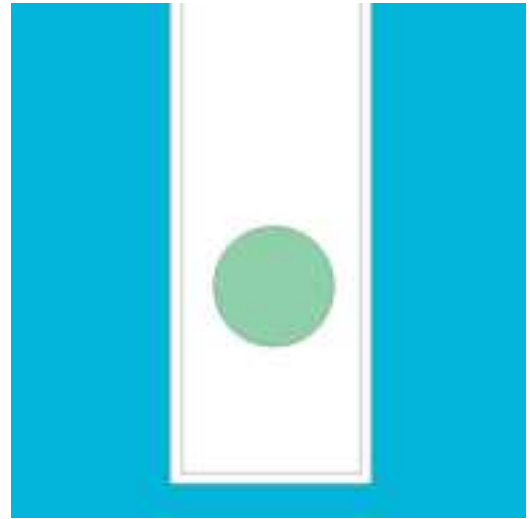


02. 型紙を切り取る。



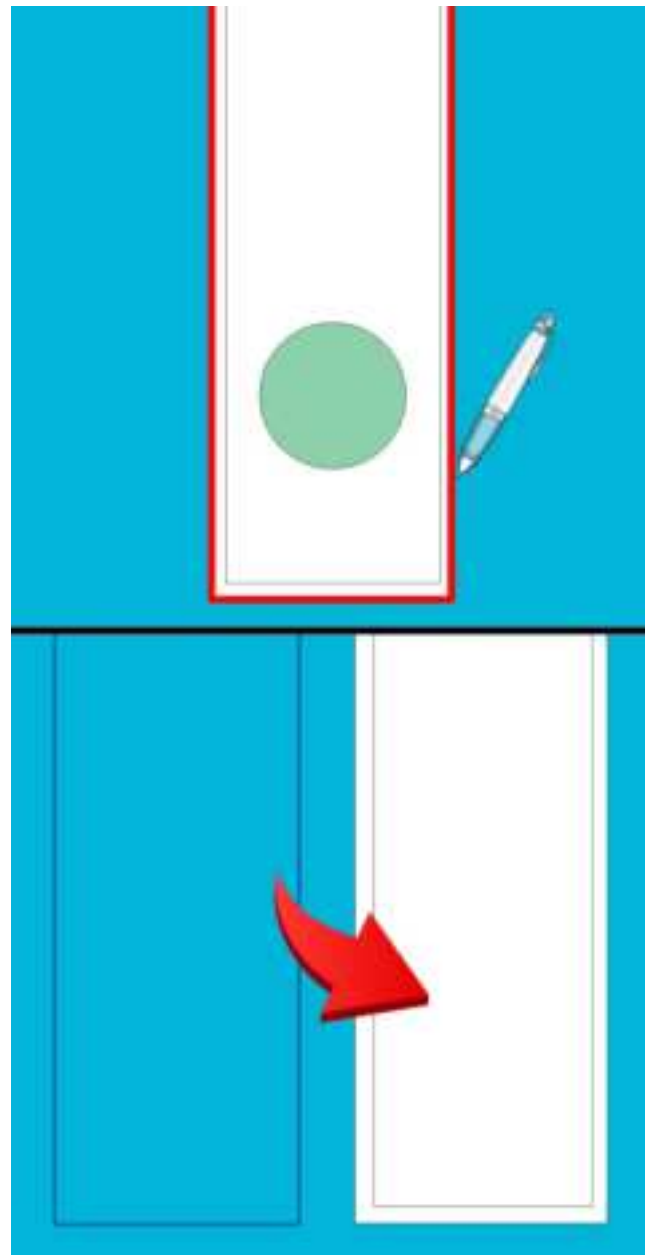
03. 布を裏にして型紙を置く。

〔まち針で留めず、ペーパーウェイト等で
型紙が動かない様にする。〕

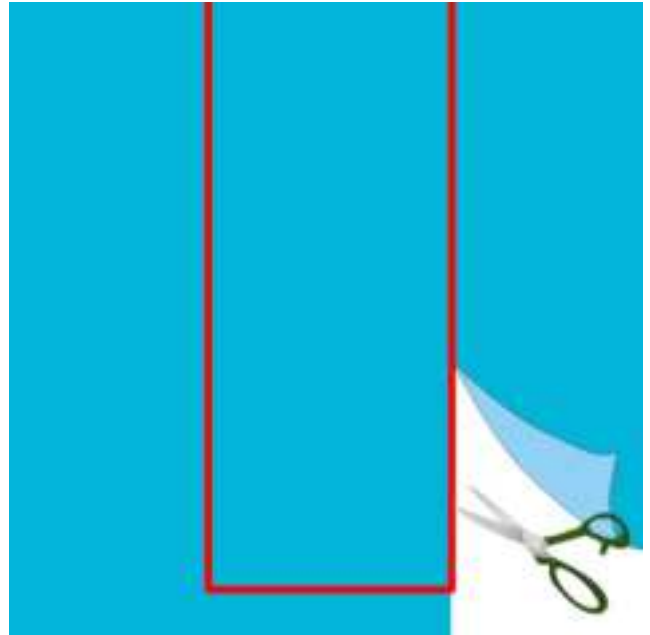


04. 型紙の外側をなぞって布に写す。写したら
型紙は一旦避ける。

〔※オススメのチャコペン
・カリスマシャープペンシル(使用中)
・クロバー 水性チャコペン〕

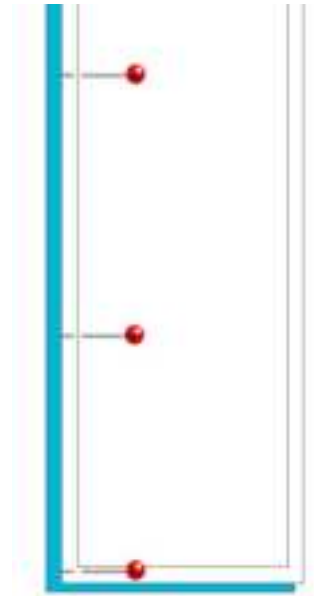


05. 04 で写した線に沿って布を切る。



06. 切り取った布に型紙をのせてまち針でとめる。

〔 型紙と布がずれないようにするだけなので、
細かくとめる必要はない。〕



07. “切りじつけ” をする。(①～⑧)

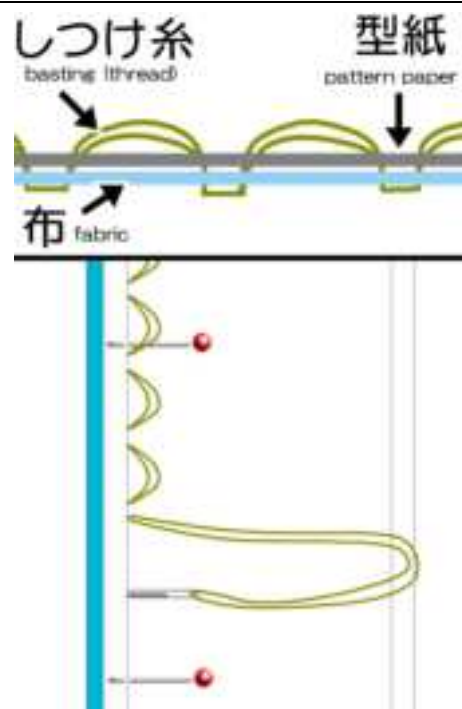
- ① しつけ糸を針に通し、糸が2本になる様にする。
〔玉止めはしない。〕



- ② 紙の上から出来上がり線に針を刺していく。

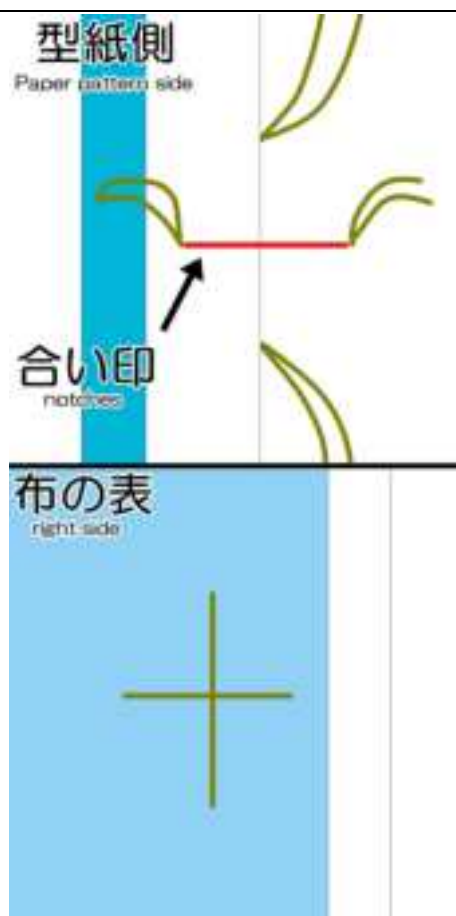
- A. 型紙から刺す
B. 布を刺す
C. 0.3cm 程度すくうように縫う
D. 型紙を刺す
E. 糸をたるませつつ 1.5cm 程度空けて再度
型紙を刺す
A～E を繰り返す。

〔上側はたるませて、下側の糸はたるませない。
全ての線を写す必要はないので、細かく針を刺さな
くても良い。〕





- ③ 角や合い印は下側(布側)から見て
+ に見えるように針を刺す。



④ 上側のたるませた糸を切る。



⑤ まち針を抜く。

⑥ 糸を抜かない様に型紙だけを抜き取る。



⑦ 長い糸は 3mm 程度に切る。
〔糸を抜き取らない様に注意。〕



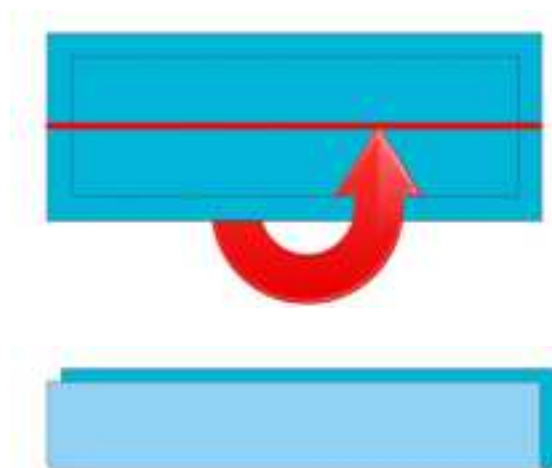
- ⑧ しつけ糸が抜けない様に、アイロンか指で糸を寝かせる。



08. ミシンの針と糸をニット用に替える。

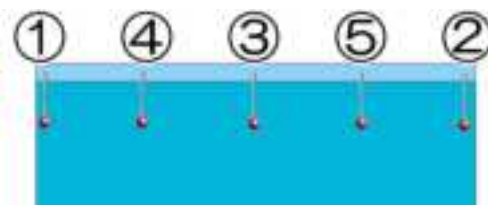


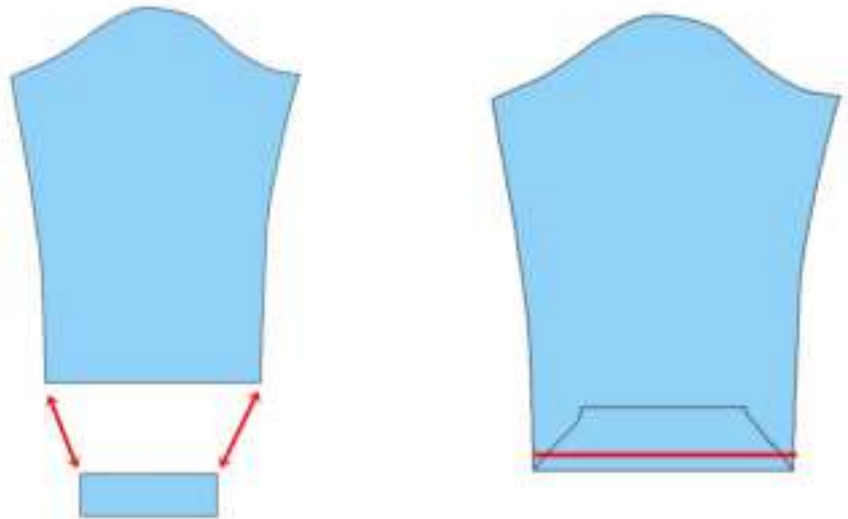
09. 袖口×2 を中心で折る。



10. 袖×2 に 09 で折った袖口を合わせる。

袖口の方が短いので、延ばしながら待ち針で止める。
①～⑤の順番に待ち針で止めると、袖と袖口が均等になる。
待ち針では縫いずれる場合は、仮縫いをする。





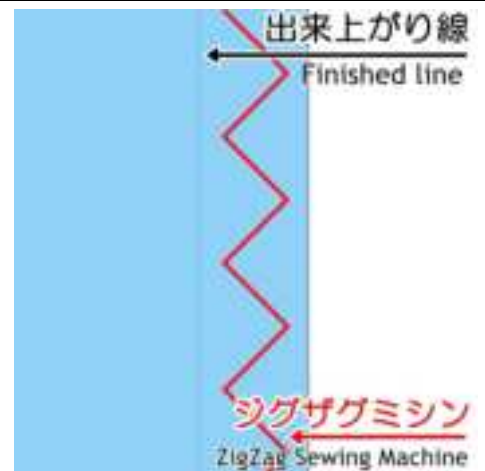
11. 10 で止めたところを縫う。

家庭用ミシンの縫い目を左図にする。
反対側も同じように縫う。



12. 11 で縫った所をロックミシンか、家庭用ミシンのジグザグで縫う。

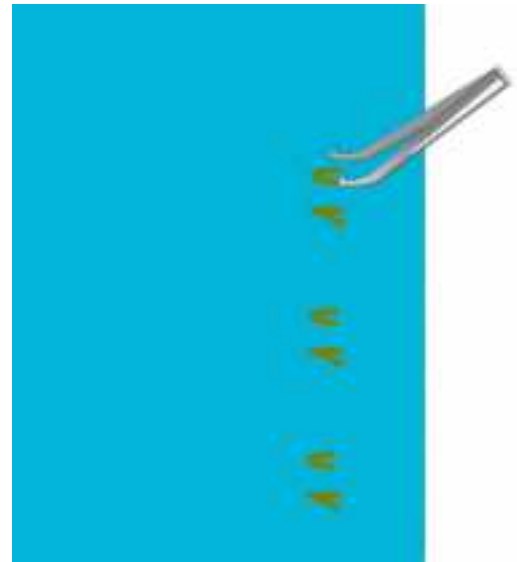
家庭用ミシンの縫い目を左図にする。
布端から針が落ちないように、少し内側を縫う。
袖、袖口を一緒に縫う。
反対側も同じように縫う。





13. 11で縫ったところのしつけ糸を抜く。

しつけ糸が取り辛い時は、糸抜きや毛抜き等で抜く。
以降、縫ったら余分なしつけ糸はその都度抜いていく。



14. 前身頃と後身頃を、表が内側になるように重ねて縫う。

〔 反対側も同じように縫う。〕



15. 14で縫った所をロックミシンか、
家庭用ミシンのジグザグで縫う。

〔 反対側も同じように縫う。〕



16. 表が内側になる様に、袖と袖ぐりを合わせて縫う。

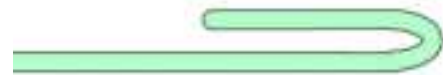
- 袖ぐり：袖を付ける為の身頃側のカーブ
- ミシンで縫い辛い場合は先に仮縫いをするか、手縫いでもOK。
- 肩の縫い代は後身頃側に倒す。
- 反対側も同じように縫う。

横から見た時

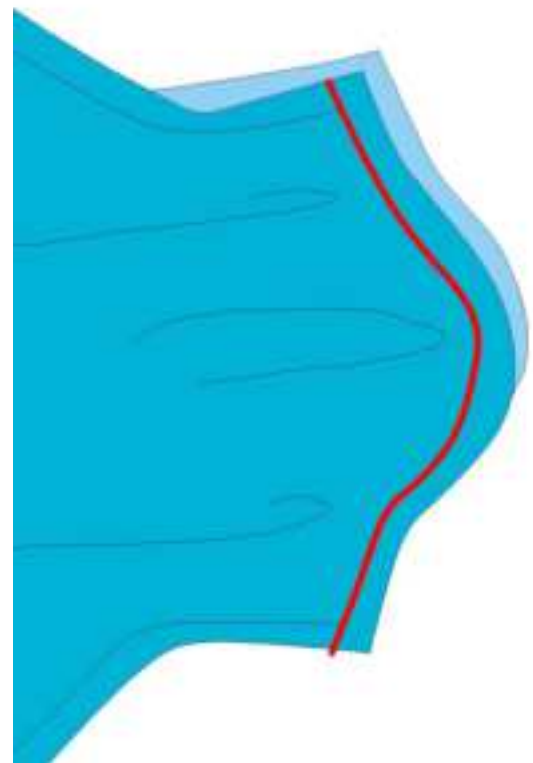
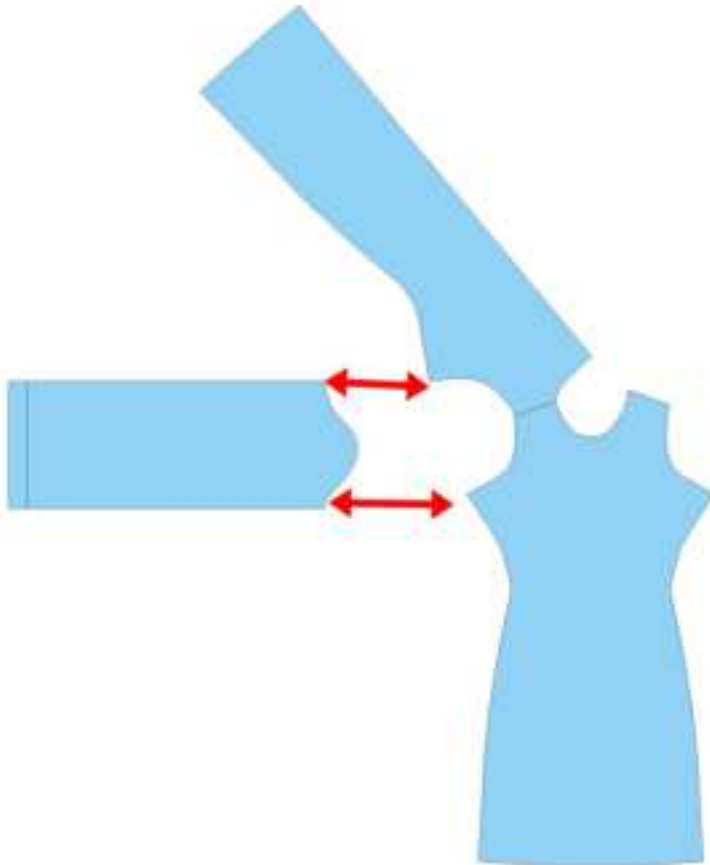
Side view

前身頃

front bodice

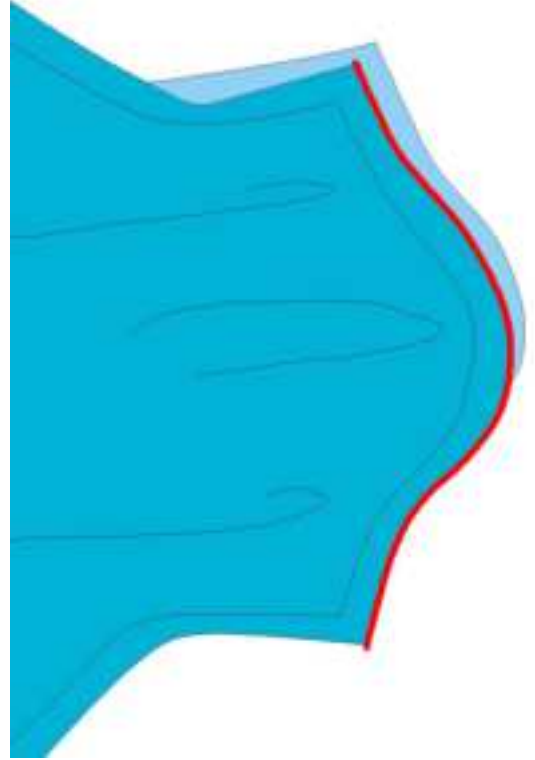


後身頃
back bodice



17. 16で縫った所をロックミシンか、
家庭用ミシンのジグザグで縫う。

- 〔袖と身頃を一緒に縫う。
- 〔反対側も同じように縫う。



18. 裾から袖口までを縫う。

- 〔反対側も同じように縫う。

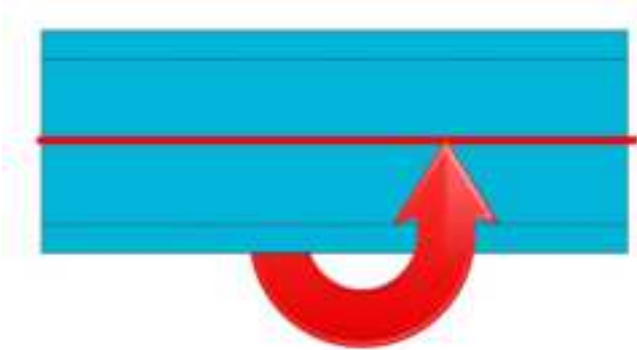


19. 18で縫った所をロックミシンか、
家庭用ミシンのジグザグで縫う。

〔前、後を一緒に縫う。〕



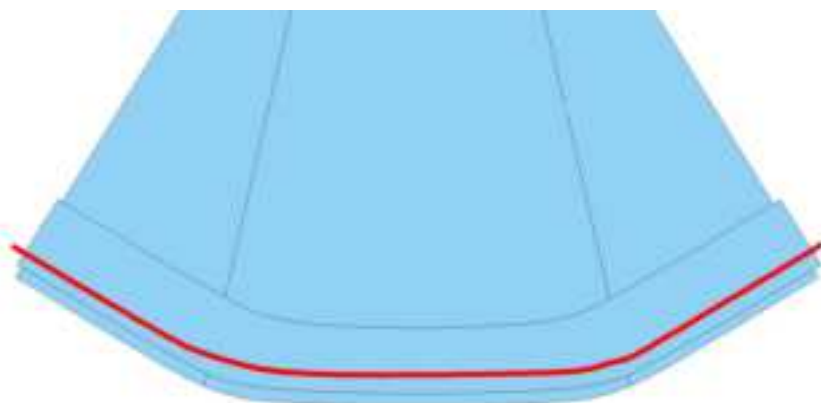
20. 裾を中心で折る。



21. 身頃に20で折った裾を合わせて止める。

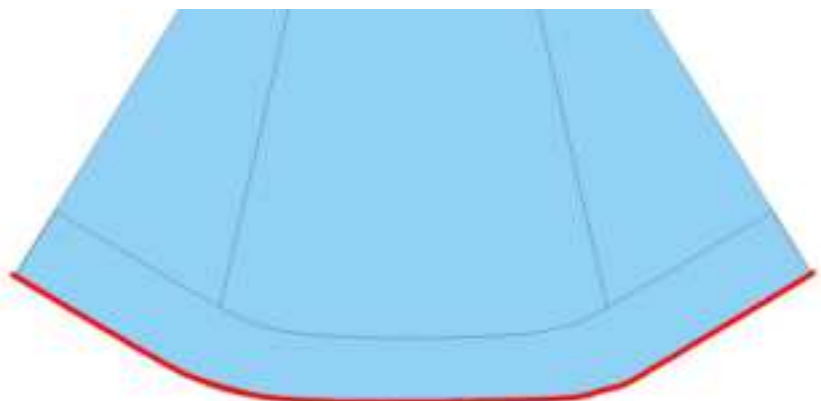


22. 21 で止めたところを縫う。

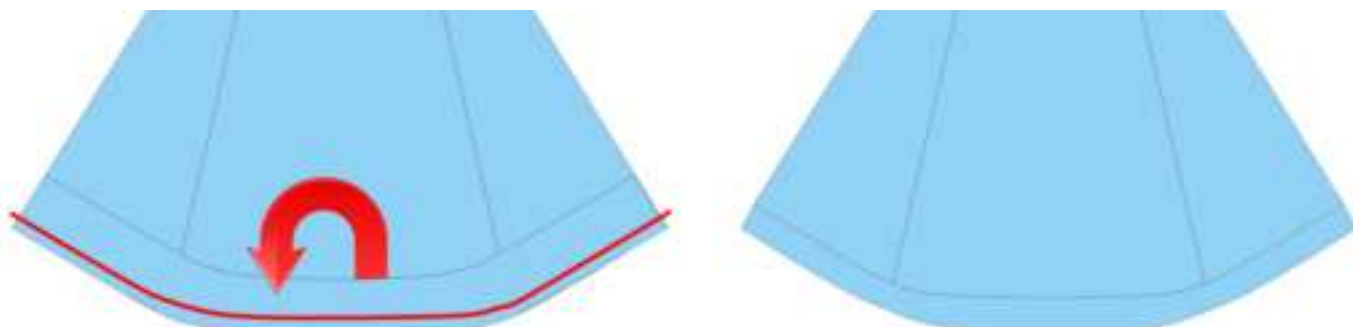


23. 22 で縫った所をロックミシンか、
家庭用ミシンのジグザグで縫う。

〔 裾、身頃を一緒に縫う。〕



24. 裾を折り返す。



25. 裾の縫い代を身頃側に倒して、アイロンをかける。

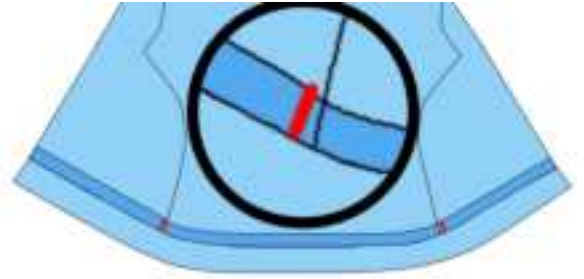
横から見た時

side view

身頃
bodice

裾
hem

26. 裾の縫い代を後身頃に縫い付ける。



27. 後身頃の縫い代をロックミシンか、
家庭用ミシンのジグザグで縫う。

〔 反対側も同じように縫う。〕



28. 表が内側になる様に、前身頃中心で折る。



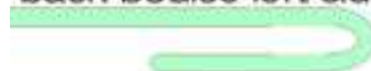
29. 表が内側になる様に、後身頃の裾から開き止まりまでを縫う。



30. 表に返して、29 で縫った縫い代を左側に倒す。

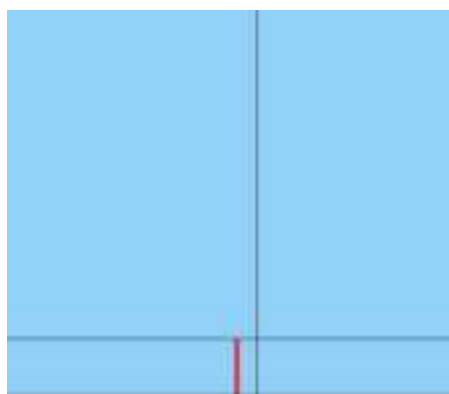
下から見た時
View from below

後身頃 左側
back bodice left side



後身頃 右側
back bodice right side

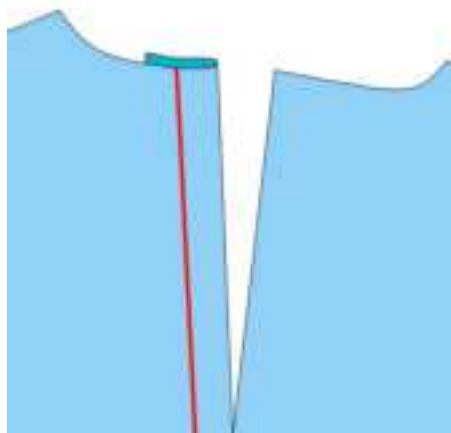
31. 縫い代を縫い付ける。



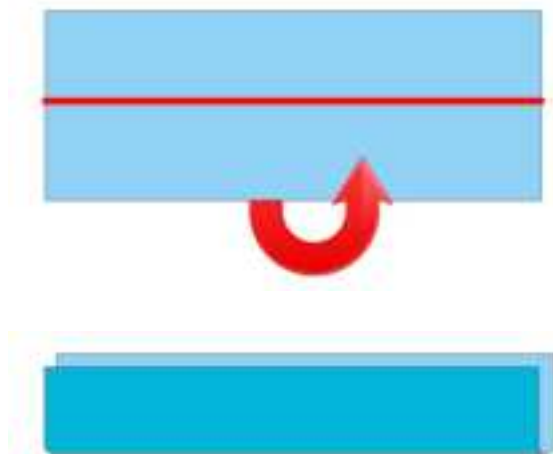
32. 後身頃の左側縫い代を折って、開き止まりまで縫う。

〔 縁から0.7cmくらい縫う。

〔 右側の縫い代を巻き込まない様に注意。



33. 表が内側になるように、襟を中心で折る。



34. 両端を縫う



35. 34 をひっくり返して、太い針の“糸を通す方”で角を優しく押し出す。

〔 布団等の太い針を使う。

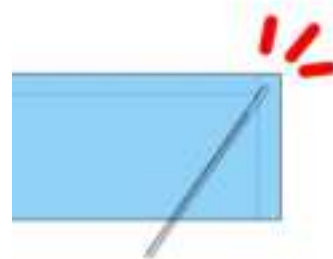
〔 ない場合は竹串やつまようじの“尖っていない方”
などでも代用出来る。

〔 あくまでも優しく内側から押して角を出す。

〔 強く押したり、尖ったもので押したりすると

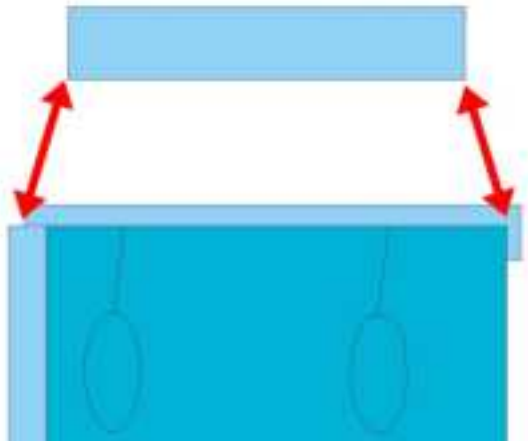
〔 貫通し 布が傷む可能性も。

〔 反対側も同じように整える。



36. 身頃に襟を合わせる。

〔襟の方が短いので、延ばしながら待ち針で止める。
待ち針では縫いずれる場合は、仮縫いをする。〕



37. 身頃に襟を合わせて縫う。

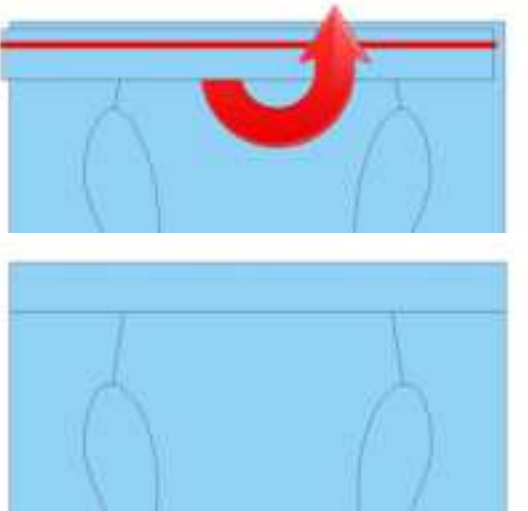


38. 37で縫った所をロックミシンか、
家庭用ミシンのジグザグで縫う。

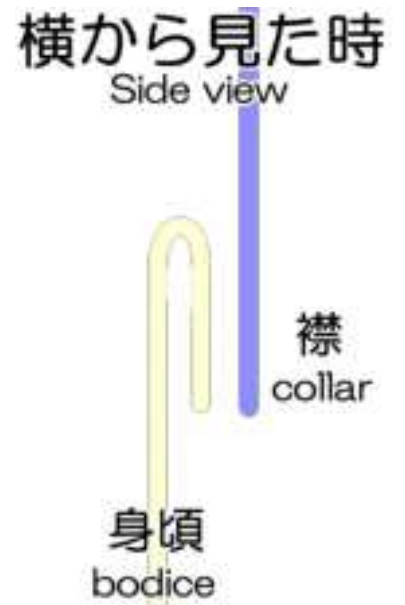
〔襟、身頃を一緒に縫う。〕



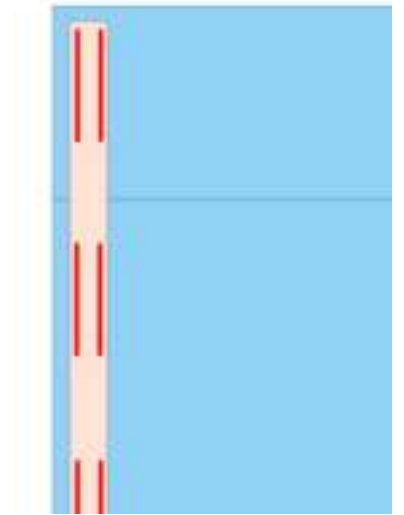
39. 襟を折り返す。



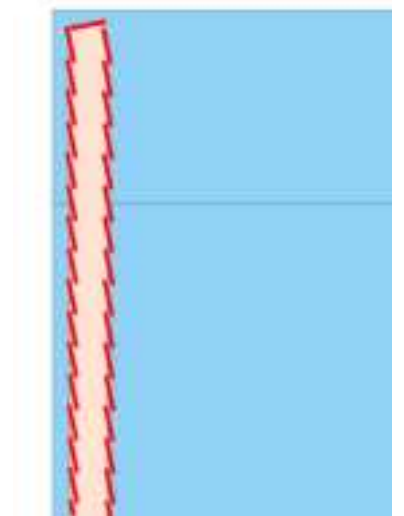
40. 襟の縫い代を身頃側に倒す。



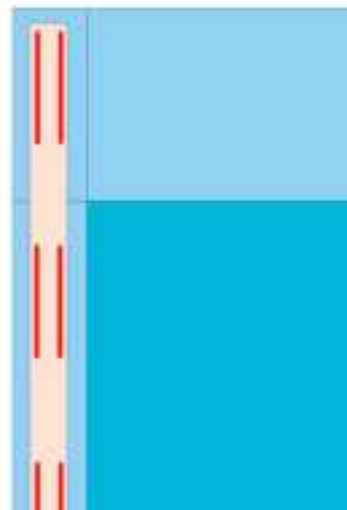
41. 後身頃右側の縫い代に、面ファスナーをしつけ糸で仮縫いする。



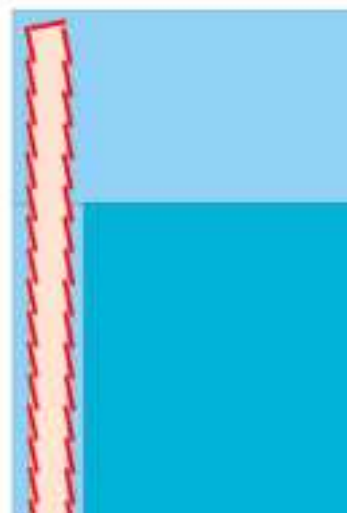
42. 41 で仮縫いした面ファスナーの周りを、まつり縫いで付ける。



43. 後身頃左側の縫い代に、面ファスナーをまつり縫いで付ける。



44. 43で仮縫いした面ファスナーの周りをまつり縫いで付ける。



45. 袖口の縫い代を後身頃側に倒して縫う。

[反対側も同じように縫う。



お疲れ様でした！